

## 令和4年度 研修課程別実施内容

課程名	転勤対象者技術	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な積算技術、入札制度等に関する知識を修得する		
研修対象者	県の土木技術職員等		
実施期間	令和4年4月8日(金)の1日間		
研修方法	Web研修		
受講者数	46名(県46名)		
研修科目	時間	講師	
設計・契約変更ガイドライン等について 土壌汚染対策法について	0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主査	原田 雄一
建設業法に基づく適正な施工体制について	1.0	山口県 監理課 建設業班 主事	辻田 直樹
入札・契約制度の改正について	0.5	山口県 技術管理課 経理班 主任	高橋 隆一郎
設計書作成上の留意点 ・設計図書等の作成方法について ・土木設計積算システムの改修について	1.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主任	中戸 諒
総合評価入札方式について ・概要 ・実例を用いた演習 ・解説、講評	2.0	山口県 技術管理課 技術管理班 主査	山本 浩司

課程名	新任者[前期]	研修区分	職務基礎研修
研修目的	県及び市町の土木建設事業に携わる職員として、職務上必要な基礎的知識を修得する		
研修対象者	県・市町の新規採用土木職員等		
実施期間	令和4年4月18日(月)～20日(水)の3日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 大研修室		
受講者数	44名(県19名、市町25名)		
研修科目	時間	講師	
講話	1.0	山口県 技術管理課 課長	工藤 展照
設計書の構成と歩掛表の見方①②③	6.0	(一財)山口県建設技術センター 主任	中村 充裕
土木事業と工事監督	2.0	(一財)山口県建設技術センター 課長	宮崎 浩司
設計書の構成と歩掛表の見方④ 設計書作成演習①②③	10.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 山口県 技術管理課 技術指導班 主任 技師 技師	中村 充裕 中戸 諒 芹川 知寛 掛波 優作

<b>課程名</b>	設計積算	<b>研修区分</b>	実務能力研修
<b>研修目的</b>	構造物設計及び積算業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する		
<b>研修対象者</b>	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
<b>実施期間</b>	令和4年5月11日(水)～5月12日(木)の2日間		
<b>研修場所</b>	山口県セミナーパーク 研修室101		
<b>受講者数</b>	29名(県8名、市町21名)		
	<b>研 修 科 目</b>	<b>時 間</b>	<b>講 師</b>
	土木積算概論	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕
	土木積算演習と解説	4.0	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 中村 充裕
	設計書作成上の留意点	3.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕
	事前提出質問と回答	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕
	小構造物の設計・演習問題	1.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕

<b>課程名</b>	災害復旧基礎	<b>研修区分</b>	職務基礎研修
<b>研修目的</b>	災害復旧業務を担当する職員として必要な基礎的知識を修得する		
<b>研修対象者</b>	県・市町の新規採用土木職員等		
<b>実施期間</b>	令和4年5月17日(火)～19日(木)の3日間		
<b>研修場所</b>	山口県セミナーパーク 研修室101		
<b>受講者数</b>	35名(県11名、市町24名)		
	<b>研 修 科 目</b>	<b>時 間</b>	<b>講 師</b>
	災害と災害復旧制度について	1.5	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 藤本 護
	災害復旧工法(河川、道路) 美しい山河を守る災害復旧基本方針 (AB表の作成)	2.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 藤本 護 技師 比恵島 巨輝
	査定設計書の作成演習 (1)作成要領 (2)工法検討、設計図面作成、工事費の積算 (3)査定準備 (4)模擬査定・グループ発表、質疑応答・講評	15.0	山口県 砂防課 災害復旧班 主査 藤本 護 技師 比恵島 巨輝

<b>課程名</b>	積算システム	<b>研修区分</b>	職務基礎研修
<b>研修目的</b>	積算業務を担当する職員として土木積算システムに関する基礎的知識を修得する		
<b>研修対象者</b>	県・市町の新規採用土木職員等		
<b>実施期間</b>	令和4年5月25日(水)・26日(木)の各1日間		
<b>研修場所</b>	山口県セミナーパーク 第1情報研修室		
<b>受講者数</b>	38名(県12名、市町26名)		
	<b>研 修 科 目</b>	<b>時 間</b>	<b>講 師</b>
	設計書作成(基本編)	2.0	富士通Japan(株) 共通基盤サービス事業部 中島 聡也 第二サービス部 眞野 翼
	設計書作成(応用編)	1.5	富士通Japan(株) 共通基盤サービス事業部 中島 聡也 第二サービス部 眞野 翼
	設計書作成演習	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕

<b>課程名</b>	CAD	<b>研修区分</b>	職務基礎研修
<b>研修目的</b>	土木技術職員として必要なCAD業務に関する知識を修得する		
<b>研修対象者</b>	県・市町の新規採用土木職員等		
<b>実施期間</b>	令和4年6月1日(水)～2日(木)の2日間		
<b>研修場所</b>	山口県セミナーパーク 第1情報研修室		
<b>受講者数</b>	26名(県25名、市町1名)		
	<b>研 修 科 目</b>	<b>時 間</b>	<b>講 師</b>
	CADの概要 ～製図基準・電子納品の概要～	0.5	川田テクノシステム(株) 事業推進部 佐藤 義史
	CADの操作演習(初級向け)	4.5	川田テクノシステム(株) 事業推進部 佐藤 義史
	CADの操作演習(中級向け)	6.0	川田テクノシステム(株) 事業推進部 佐藤 義史

課程名	施工管理実務[前期]		研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術者として公共工事を施工管理するために必要な知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
実施期間	令和4年7月6日(水)～7日(木)の2日間			
研修場所	山口県教育会館 第1研修室 (2日目はハイブリッド研修で実施)			
受講者数	45名(県16名、市町29名)			
	研 修 科 目	時 間	講 師	
	施工計画について(1)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
	施工計画について(2)	2.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
	工事写真の撮り方と写真管理のポイント	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
	土木工事書類作成マニュアル	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕	
	道路工事等に伴う交通安全対策について	1.0	山口県警察本部交通部 交通規制課 巡查長 日野 綾	
	工事監督について	1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 吉村 崇	
	コンクリート構造物の品質確保について	0.5	山口県 技術管理課 技術指導班 主任 吉村 崇	
	施工管理と工事検査について	2.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 本間 義正	
	工事現場の安全確保について	1.0	山口県 技術管理課 技術指導班 主査 原田 雄一	

課程名	斜面对策		研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な斜面对策の技術に関する知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等			
実施期間	令和4年7月12日(火)～13日(水)の2日間			
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1			
受講者数	27名(県13名、市町14名)			
研 修 科 目		時 間	講 師	
概要と基礎知識 ・研修目的と内容 ・最近の斜面災害事例 ・斜面災害の種類と特徴 ・斜面災害の誘因・素因など		1.5	復建調査設計(株) 河川砂防部 部長	中井 真司
斜面調査 ・安定性評価の流れ ・地表踏査、地質調査 ・調査		1.5	復建調査設計(株) 大阪支社 河川砂防技術課 主任E	渡邊 聡
斜面对策 ・安定解析手法 ・対策工設計の流れ ・斜面对策工の種類とメカニズム		1.5	復建調査設計(株) 河川砂防部技術課 係長	大村 拓志
設計演習 ・地すべり地形判読等 ・対策検討		1.0	復建調査設計(株) 河川砂防部 部長 河川砂防部技術課 課長 河川砂防部技術課 係長 大阪支社 河川砂防技術課 主任E	中井 真司 中瀬 有祐 大村 拓志 渡邊 聡
実習 ・標本園の踏査		1.5	復建調査設計(株) 河川砂防部 部長 河川砂防部技術課 課長 河川砂防部技術課 係長 大阪支社 河川砂防技術課 主任E	中井 真司 中瀬 有祐 大村 拓志 渡邊 聡
斜面对策の設計 ・対策工の詳細設計 ・対策工の設計事例		1.5	復建調査設計(株) 河川砂防部技術課 課長	中瀬 有祐
斜面对策の維持管理 ・法面の点検と補修 ・維持管理への新技術の適用		1.0	復建調査設計(株) 河川砂防部技術課 課長 河川砂防部技術課 係長	中瀬 有祐 大村 拓志
設計演習 ・エラー事例での議論、答え合わせ		1.5	復建調査設計(株) 河川砂防部 部長 河川砂防部技術課 課長 河川砂防部技術課 係長 大阪支社 河川砂防技術課 主任E	中井 真司 中瀬 有祐 大村 拓志 渡邊 聡

課程名	積算技術		研修区分	管理能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な設計積算の技術に関する知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が20年程度かつ若手職員へ指導・監督を行う職員等			
実施期間	令和4年7月15日(金)の1日間			
研修方法	Web研修			
受講者数	27名(県9名、市町18名)			
研 修 科 目		時 間	講 師	
改正品確法の趣旨を踏まえた取り組みについて ・発注関係事務の運用指針等		1.0	山口県 技術管理課 主幹	技術指導班 中村 聡
設計・契約変更ガイドライン等について ・ガイドライン策定の目的 ・基本的な考え方等		1.0	山口県 技術管理課 主査	技術指導班 原田 雄一
設計書作成について① ・設計図書の作成方法 ・設計図書等作成時の留意点		0.5	山口県 技術管理課 主任	技術指導班 中戸 諒
設計書作成について② ・最近の話題		0.5	山口県 技術管理課 技師	技術指導班 芹川 知寛
設計書チェックのポイント ・ヒヤリ・ハット事例の紹介		1.0	山口県 技術管理課 技師	技術指導班 芹川 知寛

課程名	地盤対策	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な地盤対策に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和4年7月20日(水)～21日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	15名(県10名、市町5名)		
研修科目	時間	講師	
軟弱地盤の概要 ・軟弱地盤と地盤改良 ・検討に必要な調査	1.0	中電技術コンサルタント(株) 都市整備部 部長 渡辺 修士	
軟弱地盤の検討方法 ・円弧すべり、地盤沈下、液状化	1.0	中電技術コンサルタント(株) 沿岸整備部 設計解析グループ 主査 橋本 淳	
設計演習① ・円弧すべりの計算 ・解説	1.0	中電技術コンサルタント(株) 沿岸整備部 設計解析グループ グループ長 北出 圭介 主査 橋本 淳	
設計演習② ・地盤沈下の計算 ・解説	1.0	中電技術コンサルタント(株) 沿岸整備部 設計解析グループ グループ長 北出 圭介 主査 橋本 淳	
地盤改良工法 ・地盤改良工法の分類と特徴 ・地盤改良設計 ・事例紹介	1.5	中電技術コンサルタント(株) 都市整備部 基盤整備グループ グループ長 竹本 誠	
軟弱地盤と近接施工	0.5	中電技術コンサルタント(株) 都市整備部 部長 渡辺 修士	
杭基礎の概要 ・基礎形式、杭の分類 ・検討に必要な調査	2.5	中電技術コンサルタント(株) 沿岸整備部 設計解析グループ グループ長 北出 圭介	
杭基礎の検討手法 ・支持力、応力、変形 ・耐震検討	1.5	中電技術コンサルタント(株) 沿岸整備部 設計解析グループ グループ長 北出 圭介	
設計演習③ ・杭の支持力・応力の計算 ・解説	1.5	中電技術コンサルタント(株) 都市整備部 部長 渡辺 修士 都市整備部 電力施設グループ 専門役 多田 英文 都市整備部 基盤整備グループ グループ長 竹本 誠	
杭の施工方法 ・施工方法の分類と特徴 ・杭工法の紹介 ・新技術・新工法の紹介	1.5	中電技術コンサルタント(株) 都市整備部 電力施設グループ 専門役 多田 英文	

課程名	港湾実務		研修区分	実務能力研修
研修目的	港湾業務を担当する土木技術職員として必要な知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
実施期間	令和4年7月27日(水)～7月28日(木)の2日間			
研修場所	1日目 Web研修、2日目 山口県セミナーパーク セミナー室1			
受講者数	24名(県17名、市町7名)			
研修科目	時間	講師		
港湾関係基本法令について	1.0	山口県 港湾課 港政班 主任 佐田 裕亮 主任主事 小嶋 亮一 主事 小田 遼太郎		
港湾の概要及び港湾計画について	0.5	山口県 港湾課 計画振興班 主任技師 磯部 優梨子		
海岸事業について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任技師 山下 直也		
港湾関係災害復旧事業について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任技師 山下 直也		
港湾事業について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任技師 岸本 和雄		
港湾施設の維持管理計画について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任技師 藤本 一貴		
交付金事業について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任 内藤 将宏 主任技師 岸本 和雄		
事業執行上の留意点について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任技師 藤本 一貴		
海岸保全施設の維持管理について	1.0	山口県 港湾課 事業班 主任 内藤 将宏		
構造物の設計及び演習 ・沖波の算定 ・護岸天端高の算定等	3.0	山口県 港湾課 事業班 主査 熊谷 聡一 主任 内藤 将宏 主任技師 藤本 一貴		



課程名	道路実務		研修区分	実務能力研修
研修目的	道路業務を担当する土木技術職員として必要な基礎知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
実施期間	令和4年8月3日(水)～4日(木)の2日間			
研修場所	1日目山口県セミナーパーク 研修室103、2日目 研修室101			
受講者数	35名(県14名、市町21名)			
研修科目	時間	講師		
道路計画概論 ～道路法及び道路事業の実施～	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主査	中村 裕樹	
道路の構造基準 ～道路構造令の解説～	1.0	山口県 道路建設課 建設班 技師	柳 慎一郎	
道路事業の実施 ～交付金制度、事業の目的と効果～	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主任技師	藤井 将矢	
道路設計演習① ～道路設計の基礎～	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 主任技師 技師	中村 裕樹 藤井 将矢 柳 慎一郎	
道路設計演習② ～横断図の作成～	2.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 主任技師 技師	中村 裕樹 藤井 将矢 柳 慎一郎	
道路設計演習③④ ～縦断図・横断図の作成～	5.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 主任技師 技師	中村 裕樹 藤井 将矢 柳 慎一郎	
演習発表及び講評	1.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 主任技師 技師	中村 裕樹 藤井 将矢 柳 慎一郎	

課 程 名	予算・法令実務		研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な予算及び関係法令に関する知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
実施期間	令和4年8月24日(水)～25日(木)の2日間			
研修方法	Web研修			
受講者数	46名(県14名、市町32名)			
研 修 科 目	時 間	講 師		
土木技術職員のための建設業法	1.0	山口県 監理課 建設業班 主事	立野 寛華	
土木技術職員のための予算知識	1.0	山口県 監理課 企画調整班 主任主事	近藤 尚也	
契約・決算事務の流れ	1.0	山口県 技術管理課 経理班 主事	内山 俊輔	
社会資本整備総合交付金等の制度について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主査	内田 丈晴	
地方債制度について	1.5	山口県 市町課 地方債・公営企業班 主査	中村 宣治	
公共工事と会計検査	2.5	株式会社建設技術研究所 九州支社 道路・交通部 部長	荒牧 聡	
産業廃棄物の処理について	1.0	山口県 廃棄物・リサイクル対策課 産業廃棄物指導班 主任	佐伯 慧太	
公共工事の労働災害防止 ～発注者に求められる「安全施工への願いと その指導・言動」について～	2.0	RKSAパートナーヒロナカ 労働安全衛生・災害防止事業部 労働安全衛生アドバイザー	弘中 修司	

課程名	建築工事監理	研修区分	実務能力研修
研修目的	建築業務を担当する職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の建築職員		
実施期間	令和4年9月1日(木)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク 研修室101		
受講者数	24名(県7名、市町17名)		
研修科目	時間	講師	
「工事監理」とは何か、発注者が行う工事監理を知る	1.0	山口県 建築指導課 営繕調整班 主幹 水井 啓介 主査 佐々木 伸幸	
工事監理の要点となる「適正な工期設定」を知る	0.5	山口県 建築指導課 営繕調整班 主査 佐々木 伸幸	
「公共建築工事標準仕様書」及び 「建築工事監理指針」を知る ～概要、監督等のチェックポイント～	1.5	山口県 建築指導課 営繕調整班 主査 佐々木 伸幸	
「公共建築工事標準仕様書」及び 「建築工事監理指針」を知る ～第1章(各章共通事項)を学ぶ～	3.0	山口県 建築指導課 営繕調整班 主査 佐々木 伸幸	

課程名	道路施設設計	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な道路施設設計に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和4年9月7日(水)～8日(木)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	17名(県7名、市町10名)		
研修科目	時間	講師	
舗装の設計	2.0	山口県 道路建設課 建設班 主任 岩本 裕平	
舗装の設計(演習)	3.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 島原 純 主任 岩本 裕平	
歩道の構造とバリアフリー	0.5	山口県 道路建設課 建設班 主査 島原 純	
自転車通行環境整備	0.5	山口県 道路建設課 建設班 主査 島原 純	
交通事故対策の立案と設計	3.0	山口県 道路建設課 建設班 主査 島原 純 主任 岩本 裕平	
道路附属施設の設計、演習	3.0	山口県 道路整備課 整備班 主任 藤原 義忠	

<b>課程名</b>	下水道実務		<b>研修区分</b>	実務能力研修
<b>研修目的</b>	土木技術職員として必要な下水道実務の技術に関する知識を修得する			
<b>研修対象者</b>	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
<b>実施期間</b>	令和4年9月14日(水)～15日(木)の2日間			
<b>研修場所</b>	1日目 Web研修、2日目 山口県セミナーパーク 研修室201			
<b>受講者数</b>	25名(県4名、市町21名)			
	<b>研 修 科 目</b>	<b>時 間</b>	<b>講 師</b>	
	下水道の基礎知識(1) ～概要、施策等～ ～下水道行政の動向～	1.0	山口県 都市計画課 主幹	下水道班 宮川 正和
	下水道の基礎知識(2) ～事業計画等～	1.0	山口県 都市計画課 主任	下水道班 藤本 貴浩
	管渠設計の基礎知識	1.0	山口県 都市計画課 技師	下水道班 福原 千晶
	土留め工法の選定	1.0	山口県 都市計画課 主査	下水道班 石田 佳誠
	管渠改築の基礎知識 ～更生工法の概要等～	1.5	山口県 都市計画課 技師	下水道班 神脇 悠
	開削工法演習	4.5	山口県 都市計画課 主任 主任技師	下水道班 藤本 貴浩 河村 優太
	管更生工法演習	1.5	山口県 都市計画課 主査 技師	下水道班 石田 佳誠 神脇 悠

課程名	測量・土質地質調査		研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な測量及び土質地質調査に関する知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
実施期間	令和4年9月28日(水)			
研修方法	Web研修			
受講者数	47名(県23名、市町24名)			
研 修 科 目		時 間	講 師	
測量の基礎知識		1.0	(一社)山口県測量設計業協会 (株)田中技研コンサルタント 技術部測量課 課長 長戸 省吾 業務部 課長 藏重 友和	
測量業務の流れ ～水準測量、路線測量、用地測量～		0.5	(一社)山口県測量設計業協会 (株)山口建設コンサルタント 技術部測量課 課長 久保 盛彦	
測量技術に関する紹介 ・測量の新技术 ・測量作業における留意事項		0.5	(一社)山口県測量設計業協会 (株)山口建設コンサルタント 技術部測量課 課長 久保 盛彦	
地質調査、土質調査の必要性 土質・地質調査の種類と方法(1)		1.0	基礎地盤コンサルタンツ(株) 中国支社 地質技術部長 内藤 真弘 中国支社 地盤技術部長 長谷川 勝喜	
土質・地質調査の種類と方法(2)		0.5	基礎地盤コンサルタンツ(株) 中国支社 地盤技術部長 長谷川 勝喜	
室内土質試験の種類と方法		1.0	基礎地盤コンサルタンツ(株) 事業本部 中国試験室長 岩下 溪	
軟弱地盤上の道路構造物に対する土質調査の事例紹介		1.0	基礎地盤コンサルタンツ(株) 中国支社 地盤技術部長 長谷川 勝喜	
切土斜面、砂防堰堤、地すべり等の地質調査の事例紹介		1.0	基礎地盤コンサルタンツ(株) 中国支社 地質技術部長 内藤 真弘	

課程名	橋梁設計・維持管理		研修区分	公益目的事業
研修目的	土木技術職員として必要な橋梁設計・維持管理、診断・点検に関する知識を修得する			
研修対象者	県・市町の土木職員等			
実施期間	令和4年10月13日(木)・18日(火)～19日(水)の3日間			
研修場所	1日目 Web研修、2～3日目 山口県セミナーパーク セミナー室1			
受講者数	23名(県7名、市町16名)			
	研修科目	時間	講師	
	山口県橋梁長寿命化計画について 山口県橋梁点検要領(案)について	2.0	山口県 道路整備課 整備班 防災安全グループ 主任 正木 啓一 主任 緒方 宣昭	
	橋梁構造の基礎知識と構造的特徴	1.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 西川 裕輔	
	コンクリート部材の補修・補強設計	2.5	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治	
	鋼部材の補修・補強設計	3.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 専門技師 野村 肇	
	補修・補強の設計・施工上の留意事項	1.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 専門技師 野村 肇	
	橋梁点検の着眼点及び損傷区分の判定・健全性の診断	1.5	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 主任技師 西本 公治	
	点検計画立案(グループ討議)	1.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 部長 藤田 啓輔 主任技師 西本 公治 専門技師 野村 肇 川崎 真里	
	橋梁点検現場実習 ・点検作業の留意事項 ・点検計画の確認 ・点検作業のデモンストレーション ・点検現場実習	3.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 部長 藤田 啓輔 主任技師 西本 公治 専門技師 野村 肇 川崎 真里	
	グループ討議 ・点検結果の整理、診断 ・点検結果に基づく補修対策の検討	2.0	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 部長 藤田 啓輔 主任技師 西本 公治 専門技師 野村 肇 川崎 真里	
	グループ討議結果のプレゼンテーション ・診断結果 ・補修対策	1.5	株式会社長大 第2構造事業部 広島・高松構造技術部 部長 藤田 啓輔 主任技師 西本 公治 専門技師 野村 肇 川崎 真里	

<b>課程名</b>	土木事業マネジメント	<b>研修区分</b>	管理能力研修
<b>研修目的</b>	土木技術職員として技術指導及び高度な実務能力に関する知識を修得する		
<b>研修対象者</b>	県・市町の土木職で経験が20年程度かつ若手職員へ指導・監督を行う職員等		
<b>実施期間</b>	令和4年10月26日(水)の1日間		
<b>研修方法</b>	Web研修		
<b>受講者数</b>	30名(県9名、市町21名)		
	<b>研 修 科 目</b>	<b>時 間</b>	<b>講 師</b>
	公共工事の労働災害防止 ～発注者に求められる「安全施工への願いと その指導・言動」について～	1.5	RKSAパートナーヒロナカ 労働安全衛生・災害防止事業部 労働安全衛生アドバイザー 弘中 修司
	建設業をめぐる最近の施策・話題 ～担い手の確保・育成、品質確保に向けた取組など～	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主査 中村 康弘
	公共工事と会計検査 ～会計検査からみる設計、積算、施工上の留意点～	2.0	株式会社建設技術研究所 九州支社 道路・交通部 部長 荒牧 聡

<b>課程名</b>	新任者[後期]	<b>研修区分</b>	職務基礎研修
<b>研修目的</b>	県及び市町の土木建設事業に携わる職員として、職務上必要な基礎的知識を修得する		
<b>研修対象者</b>	県・市町の新規採用土木職員等		
<b>実施期間</b>	令和4年11月8日(火)～11月10日(木)の3日間		
<b>研修場所</b>	1日目 Web研修、2～3日目 山口県教育会館 第1研修室		
<b>受講者数</b>	39名(県19名、市町20名)		
	<b>研 修 科 目</b>	<b>時 間</b>	<b>講 師</b>
	業務成績評定制度について	1.0	山口県 技術管理課 企画班 主査 内田 丈晴
	土木事業と埋蔵文化財	0.5	山口県 観光スポーツ文化部 文化振興課 文化財専門員 西尾 健司
	施工管理と工事検査	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 潮 明良
	設計書の構成(業務編)①②	3.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕
	設計書の作成演習①②③④	7.5	(一財)山口県建設技術センター 主任 和田 正寛 主任 平山 康介 主任 中村 充裕
	地質調査について	2.0	中国地質調査業協会 山口県支部 宇部興産コンサルタント株式会社 代表取締役 森岡 研三 調査部 副部長 鬼村 雅和 調査部 山縣 宏紀 調査部 米谷 優佑 調査部 岡谷 実冶子
	積算に関する質疑応答	1.0	(一財)山口県建設技術センター 主任 中村 充裕

課程名	検査実務	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木工事の検査業務を行う上で土木技術職員として必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和4年11月30日(水)の1日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	27名(県10名、市町17名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	施工管理と工事検査	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 検査監 本間 義正
	工事成績評定について	1.0	山口県 技術管理課 工事検査班 主任検査監 権代 昌也
	模擬工事検査(概要説明)	0.5	山口県 技術管理課 工事検査班 主任検査監 権代 昌也 検査監 本間 義正
	模擬工事検査 ・解説、講評	3.0	山口県 技術管理課 工事検査班 主任検査監 権代 昌也 検査監 本間 義正



課程名	仮設工設計	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な仮設工設計に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和4年12月6日(火)～7日(水)の2日間		
研修場所	山口県セミナーパーク セミナー室1		
受講者数	21名(県9名、市町12名)		
研修科目	時間	講師	
仮設構造物の基本	0.5	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝	
土留工の設計① ～種類・施工方法・選定～	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝	
土留工設計演習問題①	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 民部 雅史 技術委員 梶屋 博志 技術委員 廣崎 政行	
土留工の設計② ～設計条件・手法～	2.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 梶屋 博志	
土留工設計演習問題②	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 梶屋 博志 技術委員 民部 雅史 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 廣崎 政行	
土留工設計演習問題③ ～掘削底面の安定～	2.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 廣崎 政行 技術委員 民部 雅史 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 梶屋 博志	
土留工設計演習問題④ ～切梁式～	2.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 廣崎 政行 技術委員 民部 雅史 技術委員 徳原 裕輝 技術委員 梶屋 博志	
仮設工のトラブルと対策	1.0	(一社)山口県測量設計業協会 技術委員 民部 雅史	

課 程 名	施工管理実務[後期①]	研修区分	実務能力研修
研修目的	土木技術職員として公共工事を施工管理するための必要な知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等		
実施期間	令和4年12月16日(金)の1日間		
研修場所	岩国運動公園 会議室(室内研修)、錦川(現場研修)		
受講者数	25名(県12名、市町13名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
	山口県の建設DXについて	1.5	山口県 技術管理課 建設DX推進班 主査 中越 亮太
	ICT活用工事について	0.5	株式会社 川畑建設 取締役技術部長 緒方 正則
	現場実習 ～令和4年度錦川広域河川改修(再編関連) 工事第5工区 ICT活用工事 建設現場～	1.5	山口県 岩国土木建築事務所 工務第一課 工務第二班 主任 尾上 丈 主任 岩本 隆正 株式会社 川畑建設 取締役技術部長 緒方 正則

<b>課程名</b>	施工管理実務[後期②]		<b>研修区分</b>	実務能力研修
<b>研修目的</b>	土木技術職員として公共工事を施工管理するために必要な知識を修得する			
<b>研修対象者</b>	県・市町の土木職で経験が5年程度の職員等			
<b>実施期間</b>	令和5年1月19日(木)の1日間			
<b>研修場所</b>	山口県セミナーパーク(セミナー室1)及び山口宇部線、山口阿知須宇部線(現場研修)			
<b>受講者数</b>	22名(県10名、市町12名)			
	<b>研 修 科 目</b>	<b>時 間</b>	<b>講 師</b>	
	現場実習(コンクリート構造物の劣化について) ～山口宇部線 阿知須高架橋～	0.5	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 西川 裕輔	
	現場実習(既設橋台表層品質目視評価) ～山口阿知須宇部線 寄江高架橋～	0.5	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 西川 裕輔	
	現場実習(ボックスカルバート表層品質目視評価) ～山口宇部線 由良IC C-2号ボックスカルバート～	0.5	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 西川 裕輔	
	・グループ演習 (コンクリート打設に関する疑問、現場の振り返り) ・発表及び講評 ・コンクリート打設に関する講義 ・コンクリートひび割れの抑制について	1.5	(一財)山口県建設技術センター 課長 宮崎 浩司 主任 西川 裕輔 主任 中村 充裕	

課程名	現場研修	研修区分	専門能力研修
研修目的	土木技術職員として必要な工事現場の技術に関する知識を修得する		
研修対象者	県・市町の土木職で経験が10年程度の職員等		
実施期間	令和5年2月10日(金)		
研修場所	阿武町木与地内、下関市豊北町地内		
受講者数	36名(県30名、市町6名)		
	研 修 科 目	時 間	講 師
現場見学① 一般国道191号木与防災建設現場 (木与第1、第3トンネル)		2.0	国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所 工務課 課長 蔵本 直行 建設監督官 小野村 光正 <木与第1トンネル> 戸田建設(株) 現場代理人 三宅 拓也 監理技術者 福岡 和幸 <木与第3トンネル> 大成建設(株) 現場代理人 田中 秀明 監理技術者 岡 幸宏
現場見学② 一般国道191号 栗野橋(仮称) (橋りょう整備工事(上部工)建設現場)		1.0	山口県 下関土木建築事務所 工務第二課 課長 牛尾 充 工務第二班 主査 渡壁 進 主任 杉本 健 UBEマシンナリー(株) 現場代理人 土谷 浩 監理技術者 栗山 雅裕